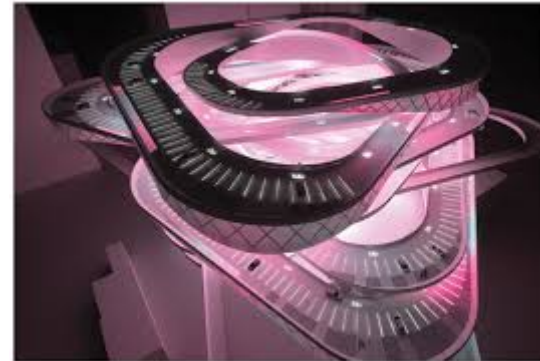


個別認定駐車場



※パースはイメージになります。

おさらい！認定自走式駐車場

認定自走式駐車場

建築基準法に基づき『耐火建築物に相当する防耐火性能を有する』として国土交通大臣より認定を受けている駐車場です。

主要構造部の鉄骨に耐火被覆不要

隣地境界線等からの離隔距離の緩和

防火区画や防火シャッターが不要

消火設備の簡略化

認定メーカー責任施工で品質保持



認定の制限を超える場合や施設併用の場合は一般建築になるの？



一般建築の自由度と認定のメリット両方を兼ね備えた**個別認定**！

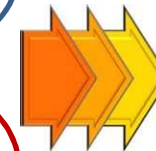
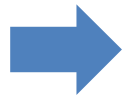
個別認定駐車場とは

What is 個別認定？

物件ごとに個別で認定を取得するため、形状に特別な制約がなく一般建築の様に自由度が高く、また大臣認定のメリットを生かし施工することができる。

大臣認定取得のメリット

(耐火被覆・防火区画の不要、消火設備の緩和)



一般建築のメリット

(大臣認定品では不可能なフリー設計)



個別認定駐車場

個別認定駐車場の特徴

①敷地の有効活用

- ・ 延焼ラインの離隔距離の優遇
- ・ 在来2層＋認定駐車場6層
⇒最大8層9段まで可能

③自由設計

- ・ 在来部分は自由に設計が可能
- ・ 個別認定取得期間
⇒最大6ヶ月程度

②コストの削減

- ・ 一般認定同様に設備の緩和
- ・ 保守メンテの低減
⇒ランニングコストも削減

④複合型

- ・ 店舗(施設)＋認定駐車場
- ・ 店舗の設置可能範囲
⇒1階のみ又は1＆2階

メリット

①敷地の有効活用

延焼ラインの離隔距離

※在来⇒1F：3m、2F以上：5m

駐車場部分4層5段まで 0.5m以上

駐車場部分5層6段 2.0m以上

駐車場部分6層7段 4.5m以上

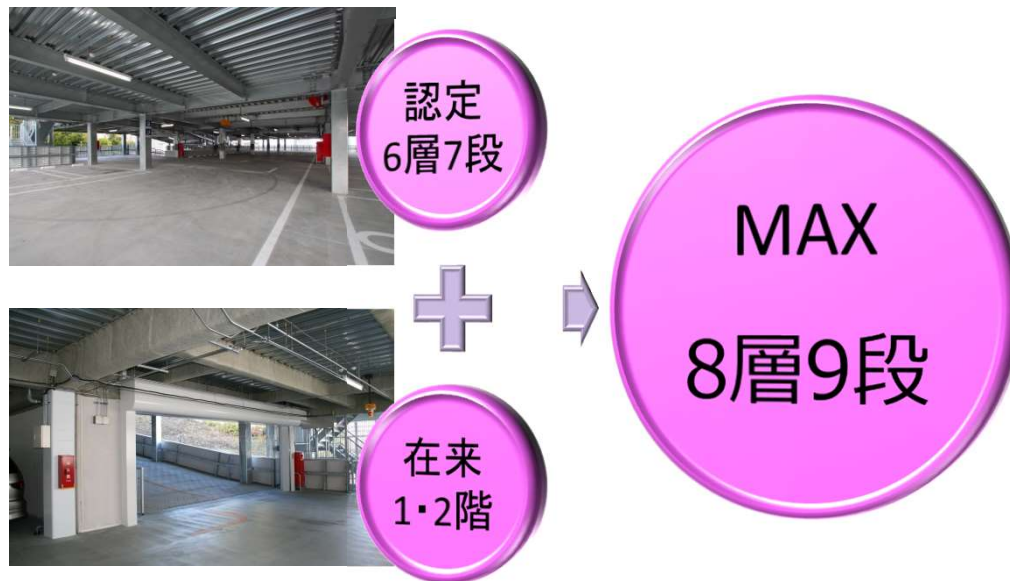
● 隣地境界線及び隣棟間中心線より

最大8層9段まで可能

【在来2階+認定品4層】



【在来1階+認定品6層】



メリット

②コストの削減

各種設備の緩和

イニシャルコストの削減

保守メンテの低減でランニングコストも削減

建築工程もシンプルで短工期

現場管理費も削減

- 外周部の開放で採光にも優れ安全に利用



メリット

③自由設計

敷地形状に沿ってアレンジ

1～2階の在来部分は面積制限なし

上部・下部構造ともにリミット設計

大臣認定で構造・防災の性能保証

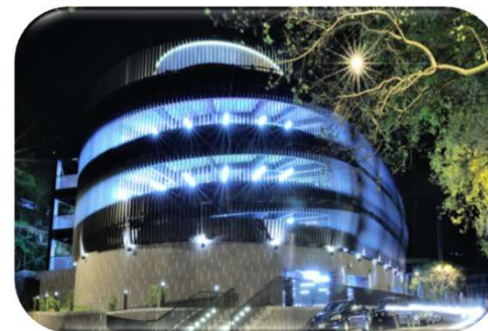
個別認定は6.0ヶ月で取得可能

- 上階の認定駐車場部分は各フロア4,000㎡以内

最低限のルール

形状に囚われない

在来建築と同様



- 一般認定を超越したご要望に応じたデザイン性のある駐車場が可能



※パースはイメージになります。

メリット

④ 複合型

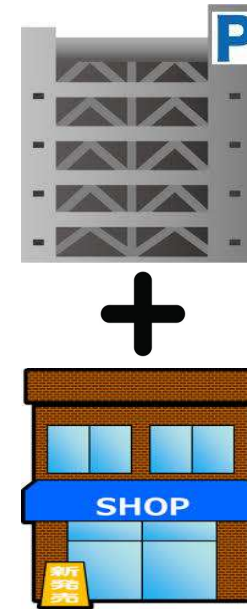
施設併用立体駐車場

1～2階の在来部分を店舗など施設利用

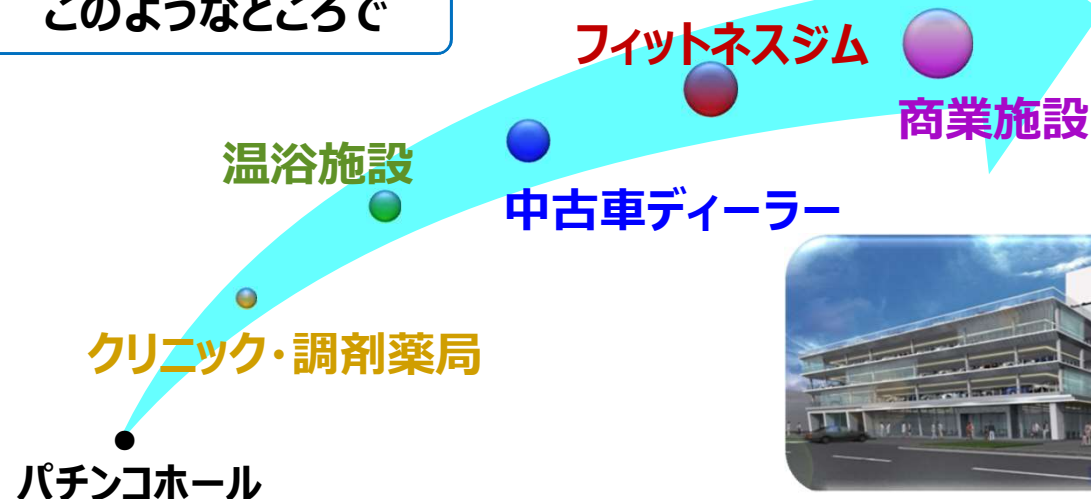
施設部分の面積に制限なし

施設2階+駐車場6層⇒MAX：8層9段

利用者は垂直移動で利便性アップ



このようなところで



※パースはイメージになります。

施工実績



自走式立体駐車場が華やかで賑わいをもたらすものに

